

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	2	所属	企画部秘書課秘書係			起案者	河合 英明
事業名	秘書運転事務					決裁者	林 武宏
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input checked="" type="checkbox"/>	經常的	<input type="checkbox"/>	政策的	連絡先
							0566-71-2201
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制、指導	<input type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>
							育成・支援・相談
							補助・助成・手当・サービス給付
							検査・審査・監査
							その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	6-4-1-9-9		予算科目	会計	一般会計
	第8次	なし			款	10 総務費
					項	05 総務管理費
					目	05 一般管理費
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ	
実施計画	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当		
総合計画以外の計画						
根拠法令	無					
議会答弁	無					
陳情・市民要望	無					
実施方法	直営		委託先			
実施期間	開始		平成 元 年度		終期	平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> なし
求める成果 (目的)	誰(受益者)が			~になる		
事務事業の内容 (手段)						
事務の内容	会議、式典、総会等への庁車による送迎					

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			実績	実績	実績	予算
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	1,318	1,285	403	663
		需用費	108	102	185	243
		役務費				
		委託料				
		使用料及び賃借料	1,210	1,183	218	420
		負担金、補助及び交付金				
	その他					
	②	人件費	12,600	12,600	12,600	12,600
		正規職員 (人)	2	2	2	2
		臨時職員人件費 (千円)				
③	年間経費(①+②) (千円)	13,918	13,885	13,003	13,263	
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	0	0	0	0	
	国庫・県支出金 (千円)					
	受益者負担金 (千円)					
	その他 (千円)					
⑤	一般財源(③-④) (千円)	13,918	13,885	13,003	13,263	

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画			
	市長車にPHV車(リース)、副市長車にPHV車(寄贈)で送迎業務を実施 ※平成21年12月から市長車にPHV車(リース)を導入 ※平成24年12月から副市長車にPHV車(寄贈)を導入	市長車にPHV車(リース)、副市長車にPHV車(寄贈)で送迎業務を実施 なお、平成27年3月から市長車にFCV車(購入)を導入し、3月以降は市長車として使用	市長車にFCV車(購入)、副市長車にPHV車(寄贈)で送迎業務を実施 ※平成27年12月にPHV車(リース)のリース期間終了	市長車にFCV車(購入)、副市長車にPHV車(寄贈)で送迎業務を実施			

成果	成果指標	単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	義務的な事務事業及び経常的な事務事業か <input type="checkbox"/> いいえ	➡	④「事業の必要性」の評価 ■ はい ■ E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である <input type="checkbox"/> 該当する	➡	
	③第8次総合計画との関連性	第8次総合計画に体系付けられているか <input type="checkbox"/> いいえ	➡	
④「事業の必要性」の評価	<input type="checkbox"/> 廃止 必要性が低い <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度		
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ

Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 不十分									
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある									
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い									
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 運転手職員の雇用期間等の事情もあり、直営で行う方向性が示されており、直ちに外部委託の実施は難しいと考えます。									
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 市長及び副市長の公務の出席は政策的なものであり、回数は各年度で変化する中で燃料使用料の削減に努めておりますが、その使用料を始めとする事業費を削減することは難しいと考えます。									
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 市長及び副市長の公務を円滑に遂行するため、会議等への送迎を庁車で実施しており、上記①において民間活力等の活用の早期実施は不可能と判断しているなか、事業の効率化・簡素化を行うことは難しいと考えます。									
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 <input type="checkbox"/> ない ■ 統合 <input type="checkbox"/> 分割 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:20%;">既存の事務事業</td> <td style="width:30%;">秘書課運転事務</td> <td style="width:30%;">秘書課総務事務</td> <td style="width:20%;"></td> </tr> <tr> <td>再編後の事務事業</td> <td>秘書課総務事務</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (内容) 市長及び副市長の運転業務と日程管理業務を別事業で管理していましたが、これらは一連の業務であることから秘書課総務事務に一本化し統合することが適切と考えます。			既存の事務事業	秘書課運転事務	秘書課総務事務		再編後の事務事業	秘書課総務事務	
既存の事務事業	秘書課運転事務	秘書課総務事務									
再編後の事務事業	秘書課総務事務										
		削減額見込(概算)	千円								
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 ■ 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 西三河各市においても運転手を雇用し、業務を遂行しており、継続的に実施する必要があると考えます。									
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 <input checked="" type="checkbox"/> ない ■ 問題ない <input type="checkbox"/> 検討必要 市の内部事務であるため、一般財源をもって実施することが適当であると考えます。									
「改善の必要性」の評価		■ 有 (<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合) 目標 28 年度 <input type="checkbox"/> 無(現状維持)									

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 ありません。		
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 ありません。		
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 現状維持	目標 平成 28 年度
評価の総括	運転業務は、直営の方向性が示されておりますので、現状維持で事業を継続していきます。			

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	3	所属	企画部秘書課広報広聴係			起案者	杉浦 庄太郎	
事業名	広報あんじょう発行事業					決裁者	林 武宏	
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	経常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先	
							内線	0566-71-2202 2018、2019
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制、指導	<input type="checkbox"/>	育成・支援・相談
	<input type="checkbox"/>	内部管理	<input checked="" type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>	補助・助成・手当・サービス給付
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>	検査・審査・監査
	<input type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>	その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次		6-1-1-1-1		予算科目	会計	一般会計		
	第8次		16-1-(1)			款	10	総務費	
						項	5	総務管理費	
						目	10	広報広聴費	
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ			55	
実施計画	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当					
総合計画以外の計画									
根拠法令	無								
議会答弁	無								
陳情・市民要望	無								
実施方法	直営		委託先						
実施期間	開始		平成 元 年度		終期	平成 年度		<input checked="" type="checkbox"/> なし	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が				~になる				
	市民が				読みやすい広報紙を通じて、市政情報を容易に得ることができる。				
事務事業の内容 (手段)	市役所各課、関係機関、団体から提出される原稿や広報担当者が独自に取材した内容を、特集・お知らせ・その他のページの記事とします。								
事務の内容	毎月1日・15日の2回発行								

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			実績	実績	実績	予算
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	46,015	44,628	41,704	43,614
		需用費	44,852	43,869	41,341	43,212
		役務費				
		委託料	79	86	116	139
		使用料及び賃借料				
		負担金、補助及び交付金	51	51	42	56
		その他	1,033	622	205	207
	②	人件費	20,790	19,530	17,640	20,790
		正規職員 (人)	3.3	3.1	2.8	3.3
		臨時職員人件費 (千円)				
③	年間経費(①+②) (千円)	66,805	64,158	59,344	64,404	
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	2,498	1,876	1,825	2,425	
	国庫・県支出金 (千円)					
	受益者負担金 (千円)					
	その他 (千円)	2,498	1,876	1,825	2,425	
⑤	一般財源(③-④) (千円)	64,307	62,282	57,519	61,979	

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画			
	広報紙の発行 発行部数 1,656,400	広報紙の発行 発行部数 1,678,700	広報紙の発行 発行部数 1,703,800	広報紙の発行 発行部数 1,730,000			

成果	成果指標		単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	アンケートによる広報の満足度	目標	%	目標	70	70	75	75
		実績		実績	72.6	84.5	80.1	
		目標		目標				
		実績		実績				

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	義務的な事務事業及び経常的な事務事業か <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい	④「事業の必要性」の評価 必要性が高い <input checked="" type="checkbox"/> E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である <input type="checkbox"/> 該当する	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない	
	③第8次総合計画との関連性	第8次総合計画に体系付けられているか <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい	
④「事業の必要性」の評価	<input type="checkbox"/> 廃止 必要性が低い <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度		
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ

Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 不十分 座談会など秘書課が主催する事業への参加者に対し「広報あんじょう」に関するアンケートを実施した結果、参加者の8割以上の方が情報を得るためのツールとして広報紙は必要と回答がありました。							
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある 今以上に、市民が必要とする情報や関心のある情報をスマートフォンなどの電子媒体を活用することで分かりやすく伝えることは可能と考えます。							
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い 市民が市政に参加しやすくするために積極的に情報提供をすることで、市民参加及び協働のまちづくりを推進することに貢献していると考えます。							
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 可能 広報作成に関する業務の内、一部を外部委託することは可能と考えます。							
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 可能 掲載情報を選別し、ページ数を削減することにより、事業費を削減することは可能と考えます。							
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 可能 従来は取材した中から選択して記事を作成していたが、掲載記事を前提として取材へ行くことに変更したことで、以前より取材回数を減少させることができました。							
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 分割 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:30%;">既存の事務事業</td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> </tr> <tr> <td>再編後の事務事業</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (内容) <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>	既存の事務事業				再編後の事務事業		
既存の事務事業									
再編後の事務事業									
		削減額見込(概算) 千円							
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 広報紙の発行回数やページ単価等、他の自治体と比較しても適正と考えます。							
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 問題ない <input type="checkbox"/> 検討必要 市の広報紙であるため、一般財源をもって実施することが適当と考えます。							
「改善の必要性」の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 30 年度 </td> </tr> </table> <input type="checkbox"/> 無(現状維持)	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 30 年度						
<input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 30 年度									

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入		
		現在、SNSが拡がりをみせる中で、広報紙をどのような媒体で情報発信していくかが課題となります。		
改善取組	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組		
		研修会等において、他自治体の考え方や方向性等を確認するとともに、eモニターアンケートを活用して検討します。		
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性	
	必要性が低い		必要性が高い	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難		<input checked="" type="checkbox"/> E 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 現状維持	
			目標 平成 30 年度	
評価の総括	先進地の状況等を調査し、発行回数及び作成方法(外部委託)等検討することにより、事業改善を図り、事業を継続していきます。			

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	4	所属	企画部秘書課広報広聴係			起案者	杉浦 庄太郎
事業名	市政情報提供事業					決裁者	林 武宏
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	経常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先
							0566-71-2202
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制・指導	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	内部管理	<input checked="" type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>
							育成・支援・相談
							補助・助成・手当・サービス給付
							検査・審査・監査
							その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	6-1-1-1-1		予算科目	会計	一般会計
	第8次	16-(9)			款	10 総務費
					項	5 総務管理費
					目	10 広報広聴費
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ	
実施計画	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当		
総合計画以外の計画						
根拠法令	無					
議会答弁	有	H27.3定例会:安城市版暮らしの便利帳の作成について				
陳情・市民要望	無					
実施方法	一部委託	委託先				
実施期間	開始	平成 元 年度	終期	平成 年度	<input checked="" type="checkbox"/> なし	
求める成果(目的)	誰(受益者)が		~になる			
	市民が		各種媒体を利用し、積極的に情報を得ることができる。			
事務事業の内容(手段)	団体・個人を対象に、公共施設等を知っていただくことを目的として開催します。 ガイドマップ(安城市の地図と各施設の紹介を簡単な小冊子)を製作し、転入者等に配布します。 市政と暮らしのしおりを添付した市民手帳を希望者に販売します。 年間の主な行事の映像記録を作成し、市民に貸し出したり、ウェブサイトで配信したりします。 5年毎に作成し、希望者に販売します。					
事務の内容	施設めぐりの開催 ガイドマップ(日本語版、英語版等)の作成 市民手帳の作成、販売(一部配布) 市政映画の制作 市勢要覧の作成、販売(一部配布)					

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			実績	実績	実績	予算
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	2,224	3,290	2,003	9,208
		需用費	700	2,046	977	7,739
		役務費				
		委託料	1,260	1,242	1,026	1,464
		使用料及び賃借料				
		負担金、補助及び交付金				
		その他	264	2	0	5
	② 人件費	人件費	1,953	1,953	1,323	1,953
		正規職員 (人)	0.31	0.31	0.21	0.31
		臨時職員人件費 (千円)				
③ 年間経費(①+②) (千円)	4,177	5,243	3,326	11,161		
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	438	504	412	475	
	国庫・県支出金 (千円)					
	受益者負担金 (千円)					
	その他 (千円)	438	504	412	475	
	⑤ 一般財源(③-④) (千円)	3,739	4,739	2,914	10,686	

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画				
	施設めぐりの開催 参加人数90 市民手帳の作成 作成冊数1,800 市政映画の作成 作成本数1本	施設めぐりの開催 参加人数100 ガイドマップの作成 日本語版5,000 英語版1,000 市民手帳の作成 作成冊数1,800 市政映画の作成 作成本数1本 市勢要覧の作成(増刷) 日本語・英語版1,000	施設めぐりの開催 参加人数56 ガイドマップの作成(増刷) 日本語版5,000 市民手帳の作成 作成冊数1,800 市政映画の作成 作成本数1本	施設めぐりの開催 参加人数80 市民手帳の作成 作成冊数1,800 市政映画の作成 作成本数1本 市勢要覧の作成(新規) 作成冊数3,000				
成果	成果指標		単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	市政映画へのアクセス件数		件	目標	500	500	500	500
				実績	1468	1908	1377	
				目標				
実績								

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	義務的な事務事業及び経常的な事務事業か <input checked="" type="checkbox"/> いいえ		<input type="checkbox"/> はい	④「事業の必要性」の評価 必要性が高い <input checked="" type="checkbox"/> E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である		<input checked="" type="checkbox"/> 該当しない	
	③第8次総合計画との関連性	第8次総合計画に体系付けられているか <input type="checkbox"/> いいえ		<input type="checkbox"/> はい	
④「事業の必要性」の評価	必要性が低い	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)			
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など					

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ

Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 不十分 ガイドマップや市勢要覧については、視察者や視察先に対して、安城市の観光や歴史等をPRするための資料として活用されています。 市政映画については、イベント時に上映したり、ウェブサイト上で閲覧できるようにすることで、市内外の方に安城市で開催される年間のイベントや魅力等が分かりやすく紹介されています。					
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある 安城市の魅力を最大限にPRできる内容とすることで、情報発信力を向上させることは可能と考えます。					
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い 安城市の観光や歴史等PRすることで、観光等による多くの来安者を呼び込むことに貢献していると考えます。					
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 発行物及び市政映画の制作については、一部を既に委託で実施しています。					
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 可能 参加者が減少傾向にある施設めぐりの縮小を検討することで事業費の削減は可能と考えます。					
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 可能 参加者が減少傾向にある施設めぐりの縮小を検討することで事業の効率化・簡素化は可能と考えます。					
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 分割 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:30%;">既存の事務事業</td> <td style="width:30%;"></td> <td style="width:30%;"></td> </tr> <tr> <td>再編後の事務事業</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (内容)	既存の事務事業			再編後の事務事業	
既存の事務事業							
再編後の事務事業							
		削減額見込(概算) 千円					
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 <input type="checkbox"/> 適正 <input checked="" type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 施設めぐりについて、近隣市では安城市のみ実施しています。					
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 問題ない <input type="checkbox"/> 検討必要 市のPRに関する発行物等であるため、一般財源をもって実施することが適当と考えます。					
「改善の必要性」の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 29 年度 </td> </tr> </table> <input type="checkbox"/> 無(現状維持)	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 29 年度				
<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 29 年度							

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入	
		施設めぐりは、現状特定団体に偏った利用となり、減少傾向となっていることが課題と考えます。	
改善取組	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組	
		施設めぐりについて、近隣市で実施している自治体がないことから、今年度の参加団体や申込みの状況を踏まえ、縮小等を検討します。	
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性
	必要性が低い	必要性が高い	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止(一部) <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 現状維持
評価の総括	市政情報提供事業において、今回廃止を含め検討しています施設めぐり以外の取り組みについても、他の自治体の状況等を参考に縮小・統合を進めながら、事業を継続していきます。		

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	5	所属	企画部秘書課広報広聴係			起案者	杉浦 庄太郎
事業名	ホームページ(望遠郷)事業					決裁者	林 武宏
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	経常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先
							0566-71-2202
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制、指導	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	内部管理	<input checked="" type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>
							育成・支援・相談
							補助・助成・手当・サービス給付
							検査・審査・監査
							その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	6-1-1-1-1		予算科目	会計	一般会計		
	第8次	16-4-(1)			款	10	総務費	
					項	5	総務管理費	
					目	10	広報広聴費	
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ		57	
実施計画	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当				
総合計画以外の計画								
根拠法令	無							
議会答弁	有 H23.3定例会:市公式ツイッターの開設について、H25.6定例会:市公式フェイスブックの開設について							
陳情・市民要望	無							
実施方法	一部委託	委託先	株式会社大塚商会					
実施期間	開始	平成 8 年度			終期	平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> なし		
求める成果 (目的)	誰(受益者)が				~になる			
	市民、安城市の情報を必要とする人が				ウェブサイトによりいつでも最新の情報を得ることができる。			
事務事業の内容 (手段)	ウェブサイトにより、多量の最新情報を迅速かついつでも見られるよう提供します。							
事務の内容	市公式ウェブサイト「望遠郷」の保守・管理 掲載情報の更新							

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
			実績	実績	実績	予算	
年間事業費 等推移	① 歳出	事業費 (千円)	2,385	3,627	3,422	6,040	
		需用費					
		役務費					
		委託料	2,385	3,625	3,420	6,023	
		使用料及び賃借料					
		負担金、補助及び交付金					
			その他	0	2	2	17
	②	人件費	5,670	5,040	4,095	5,670	
		正規職員 (人)	0.9	0.8	0.65	0.9	
		臨時職員人件費 (千円)					
③	年間経費(①+②) (千円)	8,055	8,667	7,517	11,710		
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	1,691	3,334	3,363	2,400		
	国庫・県支出金 (千円)						
	受益者負担金 (千円)						
	その他 (千円)	1,691	3,334	3,363	2,400		
⑤	一般財源(③-④) (千円)	6,364	5,333	4,154	9,310		

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画			
	最新情報の更新 更新件数9,888	最新情報の更新 更新件数10,559	最新情報の更新 更新件数10,738	最新情報の更新 更新件数10,000			

成果	成果指標	単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	トップページのアクセス件数	千件	目標	1,200	1,200	1,200	1,200
			実績	1,110	1,102	1,080	
			目標				
実績							

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 義務的な事務事業及び経常的な事務事業か <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	→	④「事業の必要性」の評価
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である <input type="checkbox"/> 該当する	→	
	③第8次総合計画との関連性	<input type="checkbox"/> 第8次総合計画に体系付けられているか <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	→	
④「事業の必要性」の評価	<input type="checkbox"/> 必要性が高い <input checked="" type="checkbox"/> E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ	<input type="checkbox"/> 廃止 必要性が低い <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価) (<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度)		
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ

Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 不十分 市公式ウェブサイト「望遠郷」のアクセスが不能とならないよう保守・管理に努めており、多くの情報を迅速かつ、いつでも見ることができています。							
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある パソコンだけでなく、様々な媒体に対応したウェブサイトを作成することで、多くの方へ情報発信することが可能と考えます。							
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い 多種多様な媒体に対応したウェブサイトの作成を進めることで、情報化を推進することに貢献していると考えます。							
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 ウェブサイトの保守・管理について委託しています。							
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 事業費の大半が、日常的なシステム保守・管理であるため、削減は難しいと考えます。							
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 可能 各課が管理するウェブサイト内の公開ページについて、作成から何年も更新されていない情報発信の必要性の低いページは、今後削除、又は非公開とすることで、事業の効率化・簡素化は可能と考えます。							
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 分割 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:30%;">既存の事務事業</td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> </tr> <tr> <td>再編後の事務事業</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (内容) <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div>	既存の事務事業				再編後の事務事業		
既存の事務事業									
再編後の事務事業									
		削減額見込(概算) 千円							
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 導入システムやサービス等、他の自治体と比較しても適正と考えます。							
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 問題ない <input type="checkbox"/> 検討必要 市のウェブサイトであるため、一般財源をもって実施することが適当と考えます。							
「改善の必要性」の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 33 年度 </td> </tr> </table> <input type="checkbox"/> 無(現状維持)	<input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 33 年度						
<input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 33 年度									

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入		
		現ウェブサイト導入から6年が経過していますので、ページのリニューアル等が課題と考えます。		
改善取組	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組		
		スマートフォンに対応したウェブサイトを作成します。 市民に見やすく、分かりやすいものとするため、トップページ等一部リニューアルを進めます。		
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性	
	必要性が低い	必要性が高い		
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input type="checkbox"/> 見直し 目標 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充 平成 33 年度 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 現状維持	
評価の総括	より多くの情報を市民に発信するため、ウェブサイトでの情報発信に併せ、フェイスブック等の情報ツールも活用するなど拡充を進めながら事業を継続していきます。			

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	6	所属	企画部秘書課広報広聴係			起案者	杉浦 庄太郎
事業名	マスメディア情報発信事業					決裁者	林 武宏
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	経常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先
							0566-71-2202
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制、指導	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	内部管理	<input checked="" type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>
							育成・支援・相談
							補助・助成・手当・サービス給付
							検査・審査・監査
							その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	6-1-1-1-1		予算科目	会計	一般会計		
	第8次	16-(9)			款	10	総務費	
		項			5	総務管理費		
		目			10	広報広聴費		
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ		57	
実施計画	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当				
総合計画以外の計画								
根拠法令	無							
議会答弁	無							
陳情・市民要望	無							
実施方法	直営		委託先					
実施期間	開始		平成 元 年度		終期	平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> なし		
求める成果 (目的)	誰(受益者)が			~になる				
	市民が			新聞等のマスメディアを通じ、市民サービス情報を迅速に受信できる。				
事務事業の内容 (手段)	各課で市民に知らせたい事業、行事、通知等ある場合、報道機関に情報発信を行います。情報発信先として、新聞は中日・朝日・読売・毎日・中部経済、テレビは中部日本放送、日本放送協会、東海テレビ、中京テレビ、地元ケーブルTVはキャッチ、FM放送はPitch FM。それ以外に時事通信社にも情報発信しています。							
事務の内容	記者会見の開催 イベント等の情報発信							

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			実績	実績	実績	予算
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	152	157	157	221
		需用費				
		役務費	152	157	157	221
		委託料				
		使用料及び賃借料				
		負担金、補助及び交付金				
	②	人件費	2,898	2,268	1,953	2,898
		正規職員 (人)	0.46	0.36	0.31	0.46
		臨時職員人件費 (千円)				
	③	年間経費(①+②) (千円)	3,050	2,425	2,110	3,119
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	0	0	0	0	
	国庫・県支出金 (千円)					
	受益者負担金 (千円)					
	その他 (千円)					
⑤	一般財源(③-④) (千円)	3,050	2,425	2,110	3,119	

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画			
	報道機関への情報提供回数510 市政広告企画原稿提供回数30 キャッチ・ピッチ出演回数645	報道機関への情報提供回数527 市政広告企画原稿提供回数31 キャッチ・ピッチ出演回数587	報道機関への情報提供回数523 市政広告企画原稿提供回数29 キャッチ・ピッチ出演回数647	報道機関への情報提供回数500 市政広告企画原稿提供回数30 キャッチ・ピッチ出演回数500			

成果	成果指標	単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	市政情報の新聞への掲載回数	回	目標	780	800	800	800
			実績	789	805	862	
			目標				
実績							

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	義務的な事務事業及び経常的な事務事業か ■ いいえ	→	④「事業の必要性」の評価 必要性が高い ■ E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である → <input type="checkbox"/> 該当する	→	
	③第8次総合計画との関連性	第8次総合計画に体系付けられているか → <input type="checkbox"/> いいえ	→	
④「事業の必要性」の評価	必要性が低い <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度		
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

- ⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ
Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 ■ 順調 □ 不十分 毎日の新聞チェックの結果から、安城市が報道機関へ提供した情報について、概ね掲載されています。							
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 □ ない ■ ある 従来の報道機関への情報提供に併せ、無料の新聞広告やケーブルテレビ、コミュニティFMなどを活用することで、メディアへの情報発信力を高めることは可能と考えます。							
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 ■ 高い □ 低い 市内外に観光や歴史等の情報を発信することで、多くの人を安城市へ呼び込むことに貢献していると考えます。							
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 □ 可能 市に関する情報提供のため、市で行うものと考えます。							
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 □ 可能 広告掲載料は市をPRするために必要であるため、削減は難しいと考えます。							
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 □ 不可能 ■ 可能 近隣市において、毎月定例記者会見を実施しているのは、安城市、西尾市及び知立市となっています。その他の市は定例会前に開催するのみとしていることから、本市においても回数を他市同様とすることで事業の効率化・簡素化は可能と考えます。							
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 ■ ない □ 統合 □ 分割 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:30%;">既存の事務事業</td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> </tr> <tr> <td>再編後の事務事業</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (内容)	既存の事務事業				再編後の事務事業		
既存の事務事業									
再編後の事務事業									
		削減額見込(概算) 千円							
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 ■ 適正 □ 過大 □ 過小 他の自治体と比較しても適正と考えます。							
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 □ ある □ 適正 □ 過大 □ 過小 ■ ない ■ 問題ない □ 検討必要 市の情報を提供するため、一般財源をもって実施することが適当と考えます。							
「改善の必要性」の評価		■ 有 (■ 見直し □ 拡充 □ 縮小・統合 目標 28 年度) □ 無(現状維持)							

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入	
		安城市をPRするためには報道機関等へ、より多くの情報を提供することが課題と考えます。	
改善取組	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組	
		積極的に情報提供するよう、各課・施設へ働きかけをしていきます。 無料の新聞広告やケーブルテレビ、コミュニティFMなども効果的に活用していきます。	
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性
	必要性が低い	必要性が高い	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 現状維持
			目標 平成 28 年度
評価の総括	多くの市民に市政情報を周知するため、マスメディアの情報発信力を有効に活用しながら、事業を継続していきます。		

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	7	所属	企画部秘書課広報広聴係			起案者	杉浦 庄太郎
事業名	広聴事業					決裁者	林 武宏
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	経常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先
							0566-71-2202
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制、指導	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	内部管理	<input checked="" type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>
							育成・支援・相談
							補助・助成・手当・サービス給付
							検査・審査・監査
							その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	6-1-1-1-2		予算科目	会計	一般会計		
	第8次	16-(9)			款	10	総務費	
		項			5	総務管理費		
		目			10	広報広聴費		
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ		57	
実施計画	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当				
総合計画以外の計画								
根拠法令	無							
議会答弁	有 H23.9定例会:広報広聴の拡充について(eモニター制度の新設)							
陳情・市民要望	無							
実施方法	直営		委託先					
実施期間	開始		平成 元 年度		終期		平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> なし	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が				~になる			
	市民の意見・提言等を				施策等へ反映する。			
事務事業の内容 (手段)	市民からの意見・要望を聴取する機会を設け、市民ニーズを把握します。							
事務の内容	ご意見BOX(切手不要の専用用紙による) 市長への手紙(一般封書、葉書等による) 市長へのメール(ウェブサイトからのメールによる) 市長と語ろう あんトーク 市長とティーミーティング eモニター制度によるアンケート							

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			実績	実績	実績	予算
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	875	1,274	1,270	1,939
		需用費	10	29	19	182
		役務費				
		委託料				
		使用料及び賃借料	17	2	42	10
		負担金、補助及び交付金				
		その他	848	1,243	1,209	1,747
	② 歳入	人件費	6,489	6,489	6,489	6,489
		正規職員 (人)	1.03	1.03	1.03	1.03
		臨時職員人件費 (千円)				
③	年間経費(①+②) (千円)	7,364	7,763	7,759	8,428	
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	0	0	0	0	
	国庫・県支出金 (千円)					
	受益者負担金 (千円)					
	その他 (千円)					
⑤	一般財源(③-④) (千円)	7,364	7,763	7,759	8,428	

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画			
	まちかど座談会の開催 回数10	市政懇談会の開催 回数9	まちかど座談会の開催 回数12	市長と語ろう あんトークの開催 回数10			
市長とティーミーティングの開催 回数8	市長とティーミーティングの開催 回数7	市長とティーミーティングの開催 回数7	市長とティーミーティングの開催 回数6				
eモニター制度によるアンケートの実施 アンケート回数14	eモニター制度によるアンケートの実施 アンケート回数14	eモニター制度によるアンケートの実施 アンケート回数15	eモニター制度によるアンケートの実施 アンケート回数15				

成果	成果指標		単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	メール・ご意見ボックス等の受付件数	目標	件	目標	200	200	200	200
		実績		305	198	291		
	まちかど座談会又は市政懇談会の参加人数	目標	人	目標	550	72	550	200
実績		430		73	383			

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	義務的な事務事業及び経常的な事務事業か ■ いいえ	→	④「事業の必要性」の評価 必要性が高い ■ E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である <input type="checkbox"/> 該当する	→	
	③第8次総合計画との関連性	第8次総合計画に体系付けられているか ■ いいえ	→	
④「事業の必要性」の評価	必要性が低い	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)		
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ
Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 不十分 市長メールやeモニター制度においては30・40代から、またまちかど座談会・市政懇談会では50代以上の参加者からそれぞれ意見等が多くいただいております、複数のツールを活用することで幅広い世代からの声を聴くことができています。									
	②成果向上の余地	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある 座談会等の参加者等減少傾向にある取組について、日時等開催方法を見直すことで広聴機能を高めることは可能と考えます。									
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い 広聴事業での意見等を、市政に反映する仕組みづくりができており、市民の声を施策に活かすことに貢献していると考えます。									
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 意見・提案等された市民のプライバシー保護の観点から、難しいと考えます。									
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 eモニターへの謝礼は回答率を担保するため、また会場使用料は座談会等の実施に必要なため、削減は難しいと考えます。									
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 可能 近隣自治体との研究会等において、取組や状況等把握し、今後のあり方を検討することで事業の効率化・簡素化は可能と考えます。									
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 分割 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:30%;">既存の事務事業</td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:30%;"></td> </tr> <tr> <td>再編後の事務事業</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (内容)			既存の事務事業				再編後の事務事業		
既存の事務事業											
再編後の事務事業											
		削減額見込(概算)	千円								
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 市民の声を聴くツールの数は、他の自治体と比較しても適正と考えます。									
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 問題ない <input type="checkbox"/> 検討必要 市政をより良いものとするための事業であるため、一般財源をもって実施することが適当と考えます。									
「改善の必要性」の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無(現状維持) <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle; margin-left: 20px;"> <tr> <td style="padding: 5px;"> <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 28 年度 </td> </tr> </table>			<input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 28 年度						
<input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 28 年度											

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 市長メール等時間の指定の無いものについては、増加傾向にあるが、まちかど座談会については、減少傾向かつ参加者に偏りがあることに課題があると考えます。 eモニター制度において、本格導入から3年が経過し、年々各課からのアンケート提出が減少していますので、実施手順について課題があると考えます。	
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 例年固定化していた座談会等の開催時間を見直します。 今後のeモニターアンケートについては、従来の年度当初に1年分のアンケートスケジュールを決定する方法から年間随時募集する方法等への改善の検討を進めます。	
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性
	必要性が低い	必要性が高い	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 現状維持
評価の総括	座談会のあり方やeモニターアンケートの手順を見直すなどにより、事業を継続していきます。		